



# ひらどだい

令和4年度 学校だより 11月号 横浜市立平戸台小学校 校長 丹波 悟亮



## 読書の秋に

副校長 渡邊 智志

10月15日の運動会では、たくさんの声援をいただきましたこと、改めてお礼申し上げます。前日準備や当日の後片付けの際にも、多くの保護者の方にお力をお借りしました。また、運動会アンケートでは、多くのメッセージをいただきました。子どもたちがご家庭でも運動会に向けて気持ちを高めていたことも知ることができ、うれしく思います。皆様の温かいお言葉に職員ともども励まされました。本当にありがとうございました。アンケートの結果は後日お伝えいたします。

さて、私事ではございますが、先日、1冊の本を読み終えました。その本は学生の頃に購入した小説で、何度も挑戦しそのたびに挫折したものです。話の時代や背景、登場人物がころころと変わり、それらのエピソードもつながりが分からないまま話が進んでいきます。登場人物の背景に合わせた専門用語、英語ならではのギャグや言い回しなどの難解な言葉も次々にあらわれ、どうにも読むスピードが上がらず、最後には投げ出してしまおうのでした。

通勤の電車やバスの中で読書をする人が多いのですが、700ページほどあるハードカバーの本を持ち歩くのは面倒で、日頃はつつい手軽なミステリーなどの文庫本を読んでしまいます。そんな状態で何年も経ってしまいました。やっと読み終えた物語はハッピーエンドとは言えないすっきりしない結末でした。ですが、この世の中にはスーパーヒーローはいないけれど、みんなそれぞれの状況の中で精一杯生きている、という作者のメッセージに触れたように思い、とても感動しました。読書の楽しさを痛烈に感じ、すぐに同じ作者のもっと長い本を買ってしまいました。

今月の「ひらどだい」で、本年度の学力・学習状況調査の結果をお知らせしています。その結果から本校の子どもたちが読書好きな傾向にあることがわかりました。学校図書館を訪れる子どもも多く、日々の生活からもそれがわかります。

本校の保護者ボランティア団体、台小サポーターズの中にくれよんクラブの皆さんがいます。毎月1, 2回の朝学習の時間、子どもたちに絵本の読み聞かせをしてくださっています。子どもたちもその時間をとても楽しみにしています。また、教職員が自分の担任している以外のクラスで読み聞かせをする、シャッフル読み聞かせという活動も行っています。私もクラスを回って読み聞かせをするのですが、子どもたちが目をキラキラさせて聞いてくれるのは何ともうれしいものです。学校と地域・家庭がともに教育活動を進めているということが強く感じられるひとときです。



本年度も昨年と同様に、たてわり地域清掃や英語村の活動を予定しています。そのほかにも皆様のお力をお借りすることがあります。今後ともよろしく願いいたします。

(写真は校長先生によるシャッフル読み聞かせの様子です。)